

当病院は、厚生労働大臣が定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

入院基本料に関する事項

当院では、1日に39人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。  
また、16人以上の看護補助者が勤務しています。  
なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

朝	9時00分～ 夕方17時00分	看護職員1人当たりの受け持ち数は4人以内 看護補助者1人当たりの受け持ち数は22人以内
夜	17時00分～ 朝 9時00分	看護職員1人当たりの受け持ち数は10人以内 看護補助者1人当たりの受け持ち数は43人以内

東海北陸厚生局長への届出事項に関する事項

1. 当院は、次の施設基準に適合している旨の届出を行っています。

令和6年6月1日現在	
【基本診療料】	
一般病棟入院基本料(急性期一般入院料5)	地域包括ケア入院医療管理料1
救急医療管理加算	診療録管理体制加算2
急性期看護補助体制加算1(25対1)	夜間50対1急性期看護補助体制加算
医療安全対策加算2(地域連携加算)	感染防止対策加算3(連携・サーベイランス強化加算)
栄養サポートチーム加算	入退院支援加算1(入院時支援加算)
データ提出加算1	看護職員処遇改善評価料
医師事務作業補助体制加算1(25対1)	機能強化加算
病棟薬剤業務実施加算1	せん妄/ハイリスク患者ケア加算
短期滞在手術等基本料1	協力対象施設入所者入院加算
入院時食事療養(I)	
【特掲診療料】	
救急搬送看護体制加算2	二次性骨折予防継続管理料1・2・3
麻酔管理料(I)	薬剤管理指導料
がん性疼痛緩和指導管理料	がん治療連携指導料
在宅療養支援病院(別添1の「第14の2」の1の(1)に規定する在宅療養支援病院)	在宅がん医療総合診療料
在宅時医学総合管理料	施設入居時等医学総合管理料
開放型病院共同指導料	輸血管理料II
検体検査管理加算(I)	検体検査管理加算(II)
無菌製剤処置料	外来化学療法加算2
脳血管疾患等リハビリテーション料(II)	運動器リハビリテーション料(I)
呼吸器リハビリテーション料(I)	集団コミュニケーション療法料
CT撮影及びMRI撮影	画像診断管理加算2
心臓MRI撮影加算	冠動脈CT撮影加算
下肢創傷処置管理料	小児食物アレルギー・負荷検査
胃瘻造設術(医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術)	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(同種骨移植(非生体)(同種骨移植(特殊なものに限る。))
内視鏡的小腸ポリープ切除術	保険医療機関間の連携による病理診断
緊急整備固定加算及び緊急挿入加算	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
酸素の購入単価	

特掲診療料の施設基準に係る届出術式実施件数は以下のとおりです。  
(対象期間:2023年1月1日～12月31日)

区分1に分類される手術			
<b>エ)肺悪性腫瘍手術等…0件</b>		0件	
区分2に分類される手術			
<b>ア)靭帯断裂形成手術等…1件</b>		1件	
<b>エ)尿道形成手術等…0件</b>		0件	
<b>カ)肝切除術等…0件</b>		0件	
<b>キ)子宮付属器悪性腫瘍手術等…0件</b>		0件	
区分3に分類される手術			
<b>ウ)パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)…0件</b>		0件	
<b>エ)母指化手術等…0件</b>		0件	
<b>オ)内反足手術等…0件</b>		0件	
<b>カ)食道切除再建術等…0件</b>		0件	
区分4に分類される手術			
<b>腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術)…3件</b>	<b>腹腔鏡下胆嚢摘出術…24件</b>		
<b>腹腔鏡下虫垂切除術…8件</b>	<b>腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術…14件</b>		
<b>腹腔鏡下直腸切除・切断術…1件</b>	<b>腹腔鏡下小腸切除術…1件</b>		
<b>腹腔鏡下試験切除術…1件</b>			
その他の区分に分類される手術			
<b>ア)人工関節置換術…12件</b>			
<b>ウ)ペースメーカー移植術…0件</b>	<b>ペースメーカー交換術…0件</b>		

選定療養費に関する事項

1. 特別の療養環境の提供

種類	病室数	部屋番号	使用料(1日)	主な設備/備品
A病室	1室	418	18,700円	トイレ、シャワー、キッチン、応接セット、16型・32型液晶テレビ、3段タンス、洗面台
B病室	1室	416	14,300円	トイレ、ユニットバス、ミニキッチン、収納付ベンチ、ロッカー
C病室	3室	317,321,322	14,300円	トイレ、ユニットバス、応接セット
D病室	2室	220, 221	14,300円	トイレ、ユニットバス
E病室	1室	216	12,100円	トイレ、ユニットバス
F病室	5室	402,403,405,406,407	9,350円	トイレ、洗面台、収納ベンチ
G病室	14室	201,202,203,205,206,207,208,301,302,303,305,306,307,308	9,350円	トイレ
H病室	1室	408	7,150円	収納付ベンチ、ロッカー
I病室	1室	310	5,500円	
2人室	2室	218,319	3,850円	
2人室	1室	401	5,500円 2,200円	ミニキッチン、洗面台、ミニ応接セット
2人室	1室	417	3,850円 1,650円	収納ベンチ

2. 180日を超える入院に関する事項

同じ症状による通算の入院期間が180日を超えたと、入院料に係る費用の一部1,640円(税込)を法令に基づき自己負担して頂きます。

3. 診療時間以外の時間における診察に関する事項

緊急の受診の必要はないが自己の都合により時間外診察を希望された場合は、時間外加算に係る費用の一部640円(土曜日午後)、1,900円(日曜・祝日)を自己負担して頂きます。

保険外負担に関する事項

当院では、以下の項目について、その使用に応じた実費の負担をお願いしています。

1. レンタルセット550円、おむつセットAプラン792円、おむつセットBプラン385円
2. クリーニング660円
3. 付添寝具使用料1組1日につき220円
4. 診断書及び証明書1通1,100円～5,500円(別途掲示をご参照ください)
5. 診察券再発行料100円
6. イヤホン代220円
7. 予防接種1,100円～29,200円(別途掲示をご参照ください)
8. 皮膚科自費診療(別途掲示をご参照ください)

その他詳しくは受付にてお尋ね下さい。

なお、衛生材料等の治療(看護)行為及びそれに密接に関連した「サービス」や「物」についての費用の徴収や、「施設管理費」等の曖昧な名目での費用の徴収は、一切していません。

入院時食事療養に関する事項

入院時食事療養費(I)を算定すべき食事療養の基準に係る届出を行っています。  
当院では、入院時食事療養に関する特別管理の届出に係る食事を提供しています。  
これは、管理栄養士によって管理された食事を適時(夕食については午後6時以降)、適温で提供するものです。

医療安全等に関する事項

当院では、患者様から求めがあったときに、医療安全管理者等による相談及び支援が受けられる体制を整えております。院内には相談窓口や意見ボックスが設置してありますので、ご相談、ご意見等何なりとお申し出下さい。

後発医薬品に関する事項

当院では、後発医薬品の使用を選択することができるよう取り組んでおります。後発医薬品の使用を希望される方は、担当医師までお気軽にお申し付け下さい。  
\* 後発医薬品(ジェネリック医薬品)とは先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。

栄養サポートチーム(NST)に関する事項

当院では、医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・言語聴覚士・管理栄養士で構成する栄養サポートチーム(NST)が、栄養状態の低下した患者さまを把握し、適切な栄養状態へ改善していくことを目的として活動しています。

院内感染対策に関する事項

当院の院内感染対策は、全職員が院内感染対策マニュアルを遵守し、院内衛生の向上を図るとともに全ての人を感染から制御するために、常に標準予防策と、適切な感染経路別予防策を実践しています。また、感染症に関する情報を全職員が共有し、院内の異常を速やかに察知し、迅速な対応・行動がとれるようにしています。さらに、院内感染発生事例を分析、評価し、感染対策の改善に活かし、安全な医療サービスを提供するための取り組みを行っています。  
また、実働組織として感染制御チーム(ICT)を設置し、週1回の院内ラウンド等の活動を行っています。

標榜診療科

内科	消化器科
循環器科	外科
脳神経外科	整形外科
小児科	泌尿器科
皮膚科	肛門科
麻酔科	放射線科
リハビリテーション科	

